

ダブルの対策で、ダブルの安心

制震キャンペーン実施中！

「耐震」

テクノストラクチャー

プラス

「制震」

テクノダンパー

おトクに採用する
チャンス！！

制震システム「テクノダンパー」キャンペーン中

【対象期間】 2017年3月31日(金)まで テクノストラクチャー 構造設計受付分を対象※

※ただし2017年9月末納入分まで。キャンペーンの詳細内容はテクノストラクチャー工法採用ビルダー各店の営業担当までお問合せください。

安心して住み続けられる住まいのために、一歩進んだ地震対策を。

新しい制震システム「テクノダンパー」が誕生しました。高層ビルで用いられている「座屈拘束技術」を採用しパナソニックがテクノストラクチャー工法用に新たに開発。「テクノダンパー」はテクノストラクチャーの耐震構造と組み合わせることで、地震の力を吸収し、建物上層階の床の揺れを低減、くり返しの地震にも効果を発揮します。

建物の上層階の揺れを低減

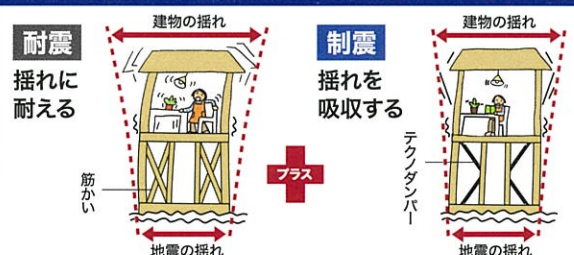
家具転倒を抑え、壁紙を破れにくくするなど、
家族の安全と建物の資産価値を守ります。

くり返しの揺れにも効果を発揮

メンテナンスの必要なし

パナソニックオリジナル技術

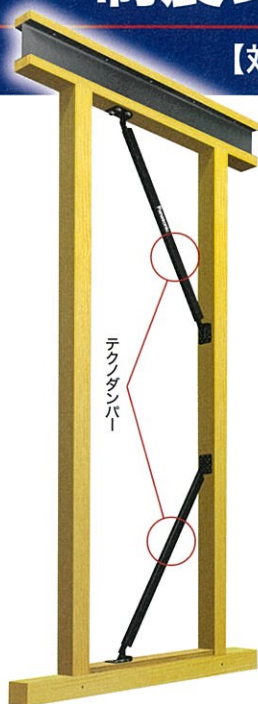
「耐震等級3+制震」のダブルの対策をおすすめします。



接合部材、筋かいなどで建物の骨組みを強化して、建物が倒壊するのを防ぎます。地震対策の基本となる構造です。

建物の骨組みに制震装置を設置し、地震の力を吸収させて、建物の揺れを抑えます。上層階の床の揺れの軽減に効果があります。

イラストはイメージです。



※詳しくはテクノストラクチャー工法採用ビルダー各店の営業担当までお問合せください。

本書からの無断の複製はかたくお断りします。
このチラシの記載内容は2016年11月現在のものです。